



シールド本掘進 県道和久今宿線の下部を掘進中
1526mのうち、640m掘削完了



φ3500mmシールドは順調に1日当たり15.6mのペースで掘削を進めています。現在シールドマシンは、**海田**の交差点を通過しました。

シールド工法は、シールドマシンの前面に取り付けられたカッターが土砂を削り取りながら、シールドジャッキで前進します。1.2m前に進んだところで、セグメントと呼ばれるコンクリート製のブロックを、エレクトラという機械を使って組み立てていきます。セグメントの組立てが完了すると、そのセグメントを反力にして(ジャッキを押し当てて)再び前進します。これを繰り返すことで、トンネルを構築していきます。シールドマシンの前面の壁で土砂と地下水を抑えながら掘り進み、セグメントでトンネルの壁を作るため、安全・スピーディーにトンネルを作ることが出来ます。

シールドマシンは、シールドマシンの前面に取り付けられたカッターが土砂を削り取りながら、シールドジャッキで前進します。1.2m前に進んだところで、セグメントと呼ばれるコンクリート製のブロックを、エレクトラという機械を使って組み立てていきます。セグメントの組立てが完了すると、そのセグメントを反力にして(ジャッキを押し当てて)再び前進します。これを繰り返すことで、トンネルを構築していきます。シールドマシンの前面の壁で土砂と地下水を抑えながら掘り進み、セグメントでトンネルの壁を作るため、安全・スピーディーにトンネルを作ることが出来ます。



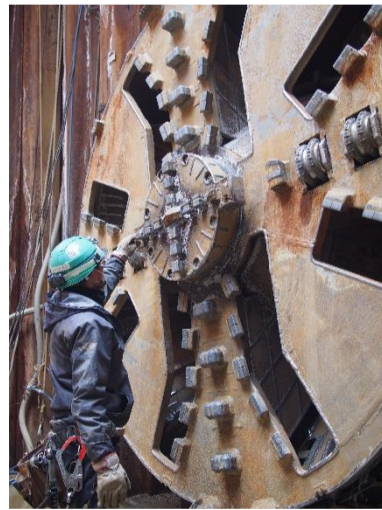
No.5立坑に顔を出したφ2400泥水式推進機
姫路の強固な砂礫地盤と266mにわたって闘ってきました

今月のメインピック

φ2400mm 推進機 No.5立坑に到達 ～266mを無事に掘削完了～

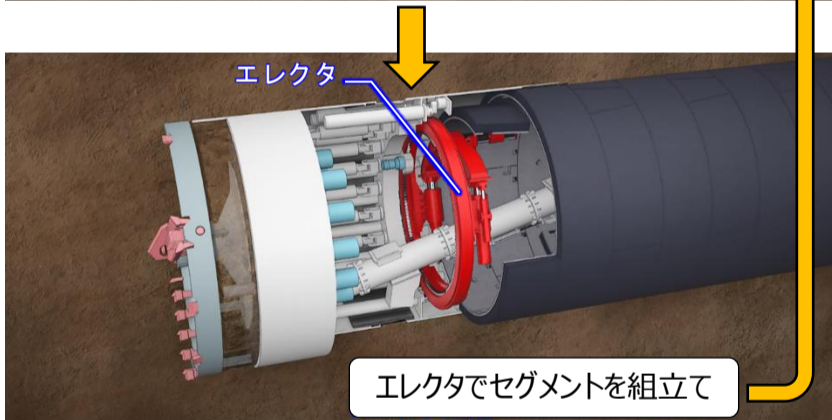
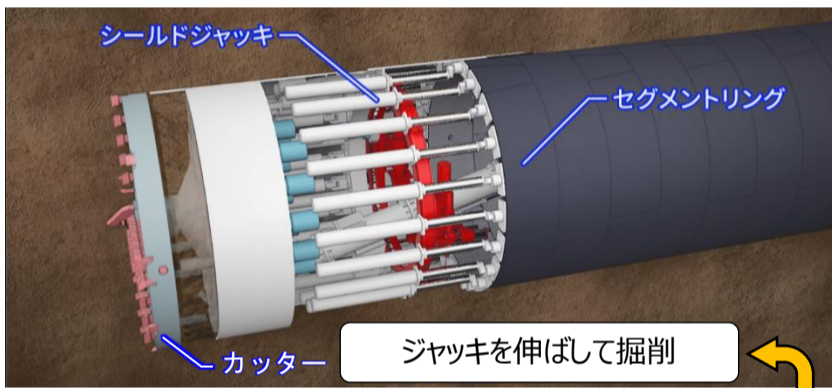
12月1日に掘進を開始して、順調に掘削を進めてきたφ2400mm泥水式推進機は、2月10日に無事No.5立坑に到達しました。1日4.8m～7.2mのペースで、大きなトラブルなく無事に掘削を完了させることが出来ました。

推進機は砂礫の地盤の中を進んできたため、土砂を削り取る刃もところどころ欠けていたり、脱落していたり、厳しさを物語っています。このあと、きれいに清掃、分解され工場に運ばれます。整備を受けて、再び次の工事で使われるのを待ちます。近年、異常気象による浸水被害が各地で頻発しているため、推進機はひっぱりだこになっています。



推進機の重量は全部で約45t。前後2分割に分解されて、120t吊オールテレーンクレーンによって立坑から吊り上げられ、トレーラーに積み込まれました。

これで3本の推進工事のうち、2本が完了しました。残るは、No.5立坑から西に向かって掘進するφ1350mm推進のみとなりました。引続き、振動・騒音を極力出さないよう、周辺環境に配慮しながら工事を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



お知らせ

夢前中学校前の道路を通行止めに
φ1350mm推進工事に伴い、夢前中学校東側の車道を、9月30日まで通行止めいたします。自転車、歩行者の通行は可能です。長期間にわたり、ご迷惑をおかけしますが、安全第一に作業を進めていきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

-お問合せ先-

事業主体：姫路市下水道局
TEL：079-221-2661

発注者：日本下水道事業団
TEL：078-752-2129

施工者：清水・森長・宇鷹JV
TEL：079-230-0877